

2018年6月8日

「タフマン」ブランドの新テレビCMがスタート！ 伊東四朗さんとメイプル超合金のコミカルな掛け合いに注目！

株式会社ヤクルト本社（社長 根岸 孝成）は、「タフマン」ブランドの新テレビCM「タフマンの世界：打ち上げ」篇（15秒）、「タフマンの世界：電話」篇（15秒）、「タフマンの世界：プライオリティ」篇（15秒）、「タフマンの世界：慣れ」篇（15秒）、「タフマンの世界：昔話」篇（15秒）の全5篇を6月11日から放送します。

「タフマン」ブランドのテレビCMで、おなじみの喜劇役者 伊東四朗さんと初登場のお笑いコンビ メイプル超合金が「タフマン」ブランドを楽しく紹介します。



【広告の目的】

コミカルな掛け合いで見せる、「タフマン」ブランドの世界観

架空の「タフマンの世界」を舞台に、伊東四朗さん扮する“タフマン界のレジェンド”と、メイプル超合金による“今どきの新生タフマン”たちが、世代間ギャップや価値観の違いによってうまくかみ合わないやり取りをコミカルに表現する内容になっています。

「じぶんを楽しめ。」というキャッチコピーをとおして、「タフマン」ブランドが、多様な価値観を認め合いながらも、自分らしくポジティブに生きる現代人を応援する飲料であることをお伝えします。

【放送開始日】

全5篇共通：6月11日（月）

※YouTube「株式会社ヤクルト本社 公式チャンネル」においても、6月11日（月）より全篇視聴することができます。

以上

■出演者プロフィール

伊東四朗(いとう しろ)さん



1937年東京都生まれ。
58年に軽演劇の石井均率いる劇団「笑う仲間」に参加し浅草松竹演芸場でデビュー。
61年に三波伸介、戸塚睦夫と「ぐうたらトリオ」を結成。
62年には「てんぷくトリオ」と改名。
65年の日本テレビ『丸ちゃん!』でレギュラーに抜擢される。
75年のTBS『笑って!笑って!60分』では小松政夫演じる「小松の親分さん」との絶妙な掛け合いを見せる。
76年のテレビ朝日『みごろ!たべごろ!笑いごろ!!』では、「ベンジャミン伊東」の名で唄い踊ったバカバカしい「電線音頭」で世間を騒がす。
83年にはNHK連続テレビ小説『おしん』のシリアスな父親役を演じる。以後も多数のテレビドラマ・映画・クイズ番組や歌番組の司会、そして、ラジオのパーソナリティーとしても多彩ぶりを発揮している。八面六臂の活躍の一方で、「笑い」にこだわった舞台を創りだしている。
97年三宅裕司とコントライブ『いい加減にしてみました』(2002、2010にも上演)
04年には「伊東四朗一座旗揚げ解散公演」を上演。好評を博す。現在不定期ではあるが、年一回は舞台に出演。“喜劇役者としてのこだわり”を持ち続けている。
主な著者に『この顔で悪いか!』『この顔でよかった!』『ボケてたまるか!』(以上集英社)など。

メイプル超合金(めいぷるちょうごうきん)



安藤なつ・カズレーザーからなる2012年結成のお笑いコンビ。
2015年「M-1グランプリ」「第14回漫才新人大賞」で決勝進出を決め注目を集める。
主なレギュラーとして
NTV「ヒルナンデス!」TX「青春高校3年C組」
CBC「メイプル超音楽」等に出演。